

医療法人事業報告書等届

令和 6 年 5 月 24 日

静岡県知事 鈴木康友 様

医療法人の名称
主たる事務所の所在地
代表者の氏名

医療法人社団清陽会
御殿場市中畑 1932
理事長 清水允熙

令和 5 年度
27 期 の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) 附属明細表
 - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



[別 紙]

様式 1

事業報告書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団清陽会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県御殿場市中畑字飯塚 1932 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成9年12月

(4) 設立登記年月日 平成10年1月5日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	清水允熙	
常務理事	松下英美	
理 事	勝間田芳朗	
同	勝間田宏樹	
同		
同		
同		
監 事	足立吉松	
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
介護医療院	富士山麓病院 介護医療院	22B1200021	静岡県御殿場市中畑字 飯塚 1932 番地	入所定員 158 名
診療所	富士山麓クリ ニック	1210501	静岡県御殿場市中畑字 飯塚 1932 番地	0 床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
該当なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年5月23日 第26期決算承認の件

令和5年12月18日 理事に支払う土地賃貸料変更の件

- 注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

特になし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

特になし

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

特になし

様式 2

法人名 医療法人社団清陽会 富士山麓病院介護医療院

※医療法人整理番号

7 8 2

所在地 御殿場市中畑字飯塚1932番地

財 産 目 録
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	1,244,602 千円
2. 負 債 額	800,662 千円
3. 純 資 産 額	443,940 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	421,860
B 固 定 資 産	822,742
C 資 産 合 計 (A+B)	1,244,602
D 負 債 合 計	800,662
E 純 資 産 (C-D)	443,940 ✓

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団清陽会 富士山麓病院介護医療院

※医療法人整理番号

7 8 2

所在地 御殿場市中畑字飯塚1932番地

貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	421,860	I 流 動 負 債	105,290
現金及び預金	273,524	支払手形	0
事業未収金	116,936	買掛金	15,068
有価証券	0	短期借入金	50,000
たな卸資産	3,037	未払金	8,097
前渡金	0	未払費用	5,226
前払費用	425	未払法人税等	202
その他の流動資産	27,937	未払消費税等	0
II 固 定 資 産	822,742	未払給与	15,025
1 有 形 固 定 資 産	636,284	預り金	9,718
建築物	409,413	前受収益	0
構築物	119,210	患者預かり保証金	1,950
医療用器械備品	19,290	その他の流動負債	0
その他の器械備品	74,382	II 固 定 負 債	695,372
車両及び船舶	647	医療機関債	0
土地	13,340	長期借入金	695,372
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	0		
2 無 形 固 定 資 産	1,213	負債合計	800,662
借地権	0		
ソフトウェア	514	純資産の部	
その他の無形固定資産	699	科 目	金 額
3 その他の資産	185,243	I 資本金	55,042
出資金等	53,688	出資金	55,042
長期貸付金	121,371	II 資本剰余金	0
保有医療機関債	0	III 利益剰余金	388,898
その他長期貸付金	0	その他利益剰余金	388,898
役員等長期貸付金	0	当期末処分利益	388,898
長期前払費用	2,202	(うち当期純利益)	△ 62,267
繰延税金資産	0	IV 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	7,981		
		純資産合計	443,940
資産合計	1,244,602	負債・純資産合計	1,244,602

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 3-2

法人名 医療法人社団清陽会 富士山麓病院介護医療院

※医療法人整理番号 7 8 2

所在地 御殿場市中畑字飯塚1932番地

貸 借 対 照 表
(令和 6 年 3 月 31 日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	421,860	I 流 動 負 債	105,290
II 固 定 資 産	822,742	II 固 定 負 債	695,372
1 有 形 固 定 資 産	636,284	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	1,213	負 債 合 計	800,662
3 そ の 他 の 資 産	185,243	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	55,042
		II 積 立 金	388,898
		(うち代替基金)	0
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	443,940
資 産 合 計	1,244,602	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,244,602

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団清陽会 富士山麓病院介護医療院

※医療法人整理番号

7 8 2

所在地 静岡県御殿場市中畑字飯塚1932番地

損 益 計 算 書

(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 医業収益		779,245
2 医業費用		
(1) 医業費	841,126	
		△ 61,880
II 事業外収益		
受取利息	10	
雑収入	2,259	2,270
III 事業外費用		
支払利息	3,673	
その他の事業外費用	0	3,673
経常利益		△ 63,283
IV 臨時収益		
補助金収入	1,544	
		1,544
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		△ 61,739
法人税・住民税及び事業税	202	
法人税等調整額	325	
当期純利益		△ 62,267

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4-2

法人名 医療法人社団清陽会 富士山麓病院介護医療院

※医療法人整理番号 7 8 2

所在地 御殿場市中畑字飯塚1932番地

損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	779,245
2 事業費用	841,126
本来業務事業利益	△ 61,880
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	△ 661,880
II 事業外収益	2,270
III 事業外費用	3,673
経常利益	△ 63,283
IV 特別利益	1,544
V 特別損失	0
税引前当期純利益	△ 61,739
法人税等	527
当期純利益	△ 62,267

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団清陽会

理事長 清水允熙 殿

私（注１）は、医療法人社団清陽会の令和６年会計年度（令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和６年５月２４日
医療法人社団清陽会
監事 足立吉松

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。

法人名 医療法人社団清陽会 富士山麓病院介護医療院
所在地 静岡県御殿場市中畑字飯塚1332番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)